

Human AIM/CD5L Assay Kit



Apoptosis Inhibitor of Macrophage 生活習慣病、肝疾患、腎疾患のバイオマーカー

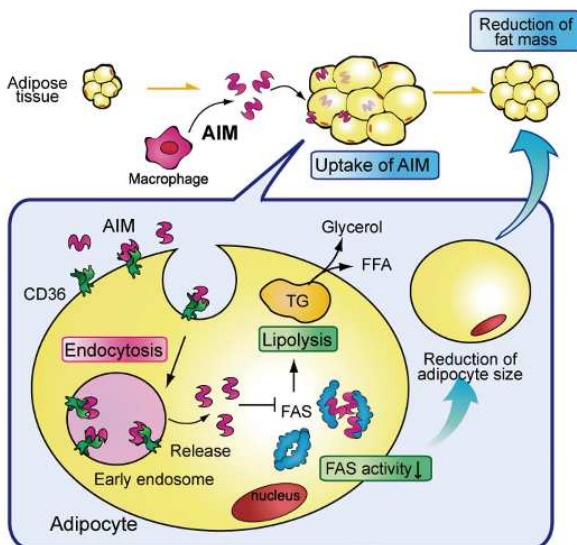
- 研究用試薬 -

AIM (Apoptosis Inhibitor of Macrophage) は、免疫細胞の一種であるマクロファージによって産生され、血中に分泌される分泌型タンパク質です。マクロファージ自身に作用し、その細胞死を抑制する働きをもつことから命名されました[1]。

血清中のAIMは肥満に伴い増加し、脂肪細胞に取り込まれ、脂肪酸合成酵素 (Fatty acid synthase; FAS) 抑制により中性脂肪を分解します[2]。この働きによって、**メタボリックシンドローム由来の生活習慣病** (動脈硬化、糖尿病)、脂肪肝などの様々な病態との関連が示唆されています[3][4]。近年の研究では**肝臓がん、急性腎疾患**の治療ターゲットとして期待される結果が報告されています[5][6]。

血液中においてAIMはIgM五量体と結合しています[7] が、本ELISAキットで用いる抗体はIgM結合型も検出可能であり、Total AIMを定量します。

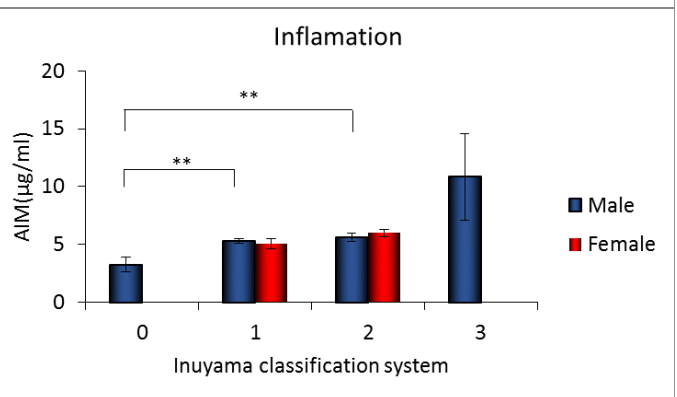
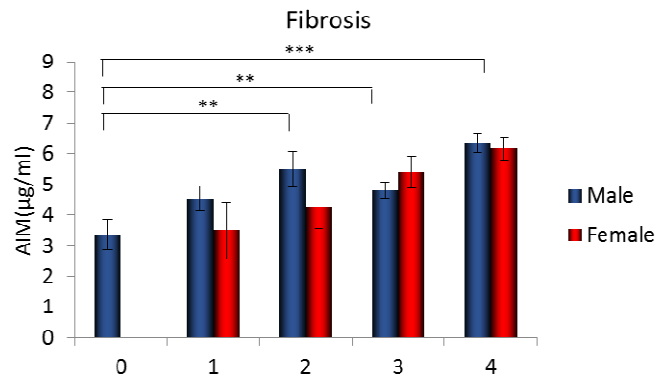
製品コード	検出対象	製品名	容量	価格 (税別)	測定範囲 (ng/ml)	測定対象				
						血清	EDTA 血漿	尿	組織抽出液	培養上清
27265	Human	Human AIM/CD5L Assay Kit - IBL	96 well	¥ 98,000	0.78 ~ 50	○	○	/	/	/



東京大学医学系研究科 宮崎研究室提供

【参考文献】

- [1] Miyazaki, Toru, et al. Journal of Experimental Medicine 189.2 (1999): 413-422.
- [2] Kurokawa, Jun, et al. Cell metabolism 11.6 (2010): 479-492.
- [3] Arai, Satoko, et al. Cell metabolism 1.3 (2005): 201-213.
- [4] Arai, Satoko, and Toru Miyazaki. Seminars in immunopathology. Vol. 36. No. 1. Springer Berlin Heidelberg, 2014.
- [5] Yamazaki, Tomoko, et al. Plos one 9.10 (2014): e109123.
- [6] Arai, Satoko, et al. Nature medicine 22.2 (2016): 183-193.
- [7] Arai, Satoko, et al. Cell reports 3.4 (2013): 1187-1198.



血中AIMは肝臓の炎症、線維化につれて上昇する

東京大学医学系研究科 宮崎研究室提供[5]

取扱い販売代理店